

北 海 道 文 化 賞

もと やま せつ や
本 山 節 彌

長年にわたり、演劇に取り組み高校の演劇や市民劇団等の演出・演技指導等を通して、北海道の創作劇運動の発展に情熱を注ぐとともに、北海道演劇協議会会長としてアマチュア演劇の充実や若手演劇人の育成に尽力するなど、北海道の文化の発展と地域における文化活動の振興に大きく貢献した。

- 昭和26年 札幌啓北商業高校教諭
- 昭和28年 北海道大学工学部冶金工学科卒業
- 昭和29年 高校演劇を指導
- 昭和31年 北海道高等学校文化連盟演劇部専門委員長
- 昭和40年 劇団「青の会」設立 「オホーツクの女」演出
- 昭和41年 全国高校演劇コンクール文部大臣賞（53年、57年受賞）
全日本アマチュア演劇創作脚本賞（53年、57年受賞）
- 昭和45年 北海道演劇協議会会長
札幌開成高校教諭
- 昭和49年 札幌市民芸術賞
- 昭和57年 北海道文化奨励賞
- 昭和61年 戯曲集「都会の森の物語」刊行
- 平成元年 札幌市教育実践者表彰
戯曲集「オホーツクの女」刊行
- 平成2年 舞台芸術工房「森の会」創立 代表 毎年自作を公演
- 平成11年 舞台芸術工房「森の会」第9回公演 「焚き木のSOS」演出